

# 八代市民が求める治水・復興を実現する緊急集会

ダムより前にやることがあるでしょ！



(2020年7月4日、八代市坂本町鎌瀬 球磨川第一橋梁)

流域住民・熊本県民の声に耳を傾けることなく、国土交通省ダム推進派と熊本県は2022年8月に流水型川辺川ダムを中心にした治水計画を作り、ダム建設に向けた手続きを進めています。

八代市では、坂本町の被災者の生活再建もままならないまま、川辺川ダムを前提としたかさ上げ工事計画が進められています。かさ上げ高が低く、2020年の豪雨時と同じ洪水が来ても被害は防げないと指摘されています。荒瀬ダム撤去によって、被害はあれだけで済みましたが、荒瀬ダムの「治水効果」を信じる中村博生八代市長は市民の同意を得ることなく、川辺川ダム中心の治水計画に推進の意見を出しました。

「もうダムはこりこり」「ダムより前に私たちの生活再建を進めるべきだ」。そんな被災者の声を基に、八代市民が求める治水・復興を実現するために緊急集会を開催します。

**日時：**2023年3月25日（土）14時

**場所：**桜十字ホールやつしろ（やつしろハーモニーホール）

3階 大会議室A（八代市新町5-20、0965-53-0033、裏面地図参照）

**参加費：**500円

**発言者：**1.治水問題：南由穂美さん（球磨川の治水） 出水晃さん（八代の治水）

2.復興の問題（被災者の声）：本田進さん 光永了円さん 鎌田ソソ工さん 緒方雅子さん

**主催・問合せ：**八代市民が求める治水・復興を実現する緊急集会実行委員会

0965-32-2261 出水、080-3999-9928 土森

tsuchi\_tk@yahoo.co.jp 土森

\*オンライン(ZOOM)参加も可能です。URL:<https://bit.ly/3u80ZT1> (右QRコード)、ミーティングID: 968 856 5952、パスコード: CMxm1X



